

四月からは道路上で 自動車普通免許

自動車普通免許の試験

第164号 昭和48年3月15日

広報しろいし

『おみやげ』

観光旅行にいったた知人か
らおみやげをもらいました。を開けてみたら、「あじ」と
「ふぐ」の干物でした。
ふぐの方はなんでもありま
せんでしたが、あじの方
は一面にカビが生えてとて
も食べられそうにもありま
せん。

いただき物なので先方に
苦情をいう訳にもいかない
が、このようなものをおみ
やげ

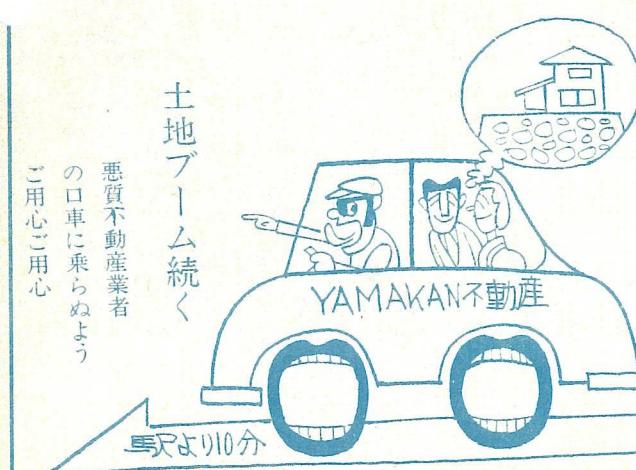
品として売っている店のままにしておいてよ
うか。

たところみえない別で包んでよこした。

(2) その後汽車にり泊つたりして帰り知人に配つた。

(3) 販売店に照会当日は10包包みを仕込みを売り、四包包が残りビを発見したが買つ全くわからないのでいた。

(4) 製造元ではなくので早くたべてもが一番だが冷蔵庫におけば一ヶ月位は大



悪質不動産業
の口車に乗ら
ご用心ご用心

(3) 昭和47年3月15日 広報しろいし (第三種郵便物認可) 第164号

部 篇 第 二 章

広報しろいし

(第三種郵便物認可)

第164号

売ったときの税金

長期譲渡所得と短期譲渡所得に区分し、異なる方法で税金を計算します。
長期譲渡所得とは、五年をこえる期間持っていた土地に土地などを譲渡した場合が、あります。

六〇〇万円
⑧ 特定の民間住宅地造成事業などのために土地などを譲渡した場合

合
示 自分が住んでいる建
物やその敷地を譲渡した場

寒さはもう峠を越したと
はいえ、裏日本ではまだ雪
が残つていましよう。表日
本では、風の強い日が多い
かわりに雨量が急にふえて
くるようです。さむい冬の
あいだ続いていた西高東低
の気圧配置も、三月の声を
まくとくずれだして、日中
の気温がどんどん上がつて
ぐつと春めいてきます。

話題 さてますが本州では二月
なればから三月にかけて等
温線におおわれるわけです
気温五度は、植物が生長す
る臨界温度といわれていて
この五度の等温線がひろが
るとタンポポやスミレの花
便りが聞かれます。暖かい
地方ではそろそろ桜が咲き
月末ごろにはツバメも訪れ
るでしょう。

はまだままだ
初めて合わますが、そう
時には雪の
をみてこわがふらしいこ、ぎらいになる
さんが、お天
口ぎしも明
相談したり、
と吹く風も
達の家へもたらす
となく気
くるのが
お互いに気心地
ておくのもいい
それから、
心配のと
低これだけは
つけさせて
です。たとえ
名前がいえる
上において
服もちゃん
に掛けて、
イとイイエ
ます。
所ではあります
か光ったラ
です。
きる、④ハン

の使い方としまつ、⑤自分
の衣服の脱ぎ着ができる、
⑥用便がたせるといったこ
とがられます。

お子さんがたは、これま
でと全く変わった環境には
いるわけですから、その生
活に早くなれるよう指導
し、はばましてあげてくだ
さい。

つたりすることは、何とし
ても防ぎたいものです。
交通事故による犠牲者は
年々ふえるばかりで、都会
はもちろん農山漁村でも、
もはや安全地帯というとこ
ろはなくなつたようです。
そこでお母さんにお願いし
たいのです。こんど学校に
あがる一年生といつしょに、
一番安全な通学路を開発し
ていただきたいのです。
別に新しい道を探がすので
はありません。どこをどう
通れば安全か、学校までの
道路を実際に歩いてみてい
ただきたいのです。

行政相談日



広報のしおり(3月)

三月です、官庁や会社の年度末、学校の学年末です。サラリーマンのかたも、家庭をあずかる主婦のかたも、いそがしさはふだんの倍にも感じられます。よくお子さんのいらっしゃるご家庭では、受験、進学、卒業、就職のことなどで、いちだんと気ぜわしいものです。気候も変わり目に当たり、暖かくなつたかと思うと、急に寒さがぶり返してきたりして、とかくからだに調節を起こしやすい季節ですから、健康にはとくに注意しましょう。

メモ

一日から一週間、まず南の九州から緑の週間が始まります。本州は四月一日から北海道では五月一日から…と暖かくなる順に始まりますが、宅地造成のためわたくしたちの周囲から緑がうすめられてゆくのを何とかくいとめ、一本でも多くの樹木を

お迎えするわけです。昭和七日は消防記念日です。昭和

残しておきたいものです。

三日はヒナ祭。女の子さんもこの日ばかりは白酒をいただいて、少しほほを赤らめることでしょう。ヒンもちやアラレはほんのお飾り程度で、このごろはやはり洋菓子に人気があるようです。お友だちが寄つてたのしぐ過ごのはいいのですけれど子ども同志で、こんどは誰それちやんのうちへ…と、ヒナ祭のはしごをしてはいけません。ち

ょうどこの日が土曜日なので、まだいいでしようと遅くまで引きとめたりしないように、お互に気をつけ合つてやりたいもの。

六日は啓蟄(けいちつ)。長い冬眠からさめた虫たちが、やわらいだ土のとびらを押しあけて出てくる日といわれています。

冬ごもりへの季節とちがつて、からだに調節を起こしやすい季節ですから、健康にはとくに注意しましょう。

一日から一週間、まず南の九州から緑の週間が始まります。本州は四月一日から北海道では五月一日から…と暖かくなる順に始まりますが、宅地造成のためわたくしたちの周囲から緑がうすめられてゆくのを何とかくいとめ、一本でも多くの樹木を

二十三年のこの日、消防組織法

が施行され、それまで警察の所管だった消防が、この日から自治体消防として独立しました。

十八日から二十四日までの七

日間を彼岸といいます。むかしから、暑さ寒さも彼岸までといわれましたが、ほんとうにこれ

してこの一週間のまん中の二十

一日が春分の日(国民の祝日)で

す。くらしの上では、この日は夜と昼の間の長さがほぼ半々

で、この日を境に日あしが伸び、水もぬるくなります。

衣

朝夕は、まだ少し寒さも残つていま

すが、日中はワキの下や背中が汗ばむほど暖かくなりました。

桜もそろそろ咲みをもちはじめます。そうなりますと、いま着ているオーバーや防寒コート

のよごれが目立つてきます。寒いあいだ着どおした衣類は、それと気がつかないよごれやホコリで目方が重くなつていてるほどです。まだあしたも着なければなりませんのでクリーニングに出せないというとき、天気のよい休日を選んでいちど中間手入れをしましよう。

こんど寒くなるまで、もういらなくなつた厚手のものは必ずめます。

クリーニングに出してからします。そのとき、これはウー

ルだと混紡だと、製品の材質を書いたメモをクリーニング屋さんに渡してやると喜ばれます。また、原因のわかつている

よごれやシミには、これは何のシミかをメモしてつけてやりま

す。そのままにしておくと、あとで必ず後悔します。

昨年はミカンが大豊作。おかげでわたくしたちも安くておいしいミカンをたくさんいただきました

が、リンゴとともにそろそろ姿を消していきます。代わって登場てくるのが夏ミカンです。

春野菜も、ウド、フキ、フキノトウ、セリ、ナノハナなど、八百屋さんの店先に姿を見せはじめました。冬のあいだ、食べなれたコマツナやホウレンソウの

おひたしの中に、ほんのわずか

めました。冬のあいだ、食べな

れたコマツナやホウレンソウの

をあじわってみましょう。

セリは、食べたあと根の部分を土にいておきますと、うまくいけばご家庭でも栽培できます。庭のないアパート住まいの方ならハチ植えでも結構たのしめます。

にわとりが、一年中でいちばん卵を生むのは、三月だそ

です。鶏卵が豊富なこのごろ、お料理もさまざま、お母さんは育ちばかりのお子さんのために腕をふるつとださり。

魚では「春告魚」の別名のさるニシンが出てきました。戦前にはソーラン節にあるとおりニ

シンが獲れるころになると波の色が変るほどだったようです。いまはそれほどでないにしても春の食卓を飾る魚といえます。

春の風……などと書けば、文字から受けた感じはいかにも気持ちのよさわやかさがありますが、とにかくこりを含んでいて眼もあけられないほどです。風に背を向けて、しばらくこらえて静まるのを待つわけですが、髪は乱れ、ほこりをかぶつてざらざらになるのはいやなことです。外出のときはスカーフをそつと

パックに入れておきましょう。おうちでも、空や雨戸のすき間から舞いこんでくる土ぼこりで、タタミの上は黄色く膜がかかつたようになります。窓ガラスなどふいてもあいてもすぐよ

これます。障子のサンにたまつたはこりは電気掃除器で吸いこんでおきましょう。